

1月～3月のスケジュール

自由参加イベント

サイエンスショー 生きた科学の魅力を体験する科学実験ショー ※科学展示室入館料が必要
毎週日曜 14:00～14:15 (イベントの開催状況によっては実施されない場合があります)

4D2U 4次元デジタル宇宙シアター 宇宙をさぐる立体CGシアター ※科学展示室入館料が必要
毎週土・日曜 13:15～13:30 (イベントの開催状況によっては実施されない場合があります)

わくわく実験室 1月13日(土)「静電気パワーで大実験」
13:00～15:00 (時間内に越してください)
2月10日(土)「炎の科学」
3月10日(土)「空気、どはくりょく実験」

わくわく工作室 1月27日(土) マジックハンド (牛乳パック工作)
13:00～15:00 (時間内に越してください)
2月24日(土) 割りばしケン (割りばし工作)
3月24日(土) でんでんたいこ (紙コップ工作)

※無料、申込不要。小3以下は保護者同伴。各回とも20～30分程度の内容です。
材料がなくなった場合、ご参加いただけない場合があります。

倉敷科学センター 天体観望会・天文台公開

※天文台公開は屋上天文台のみを公開するミニ天体観望会です。(プラネタリウム解説なし)
※申し込み不要、一般(小学生以下は保護者同伴)、無料
天体観望会 1月27日(土) 19時集合・自由解散「月、冬の星座」
悪天候時はプラネタリウム解説のみ
2月24日(土) 19時集合・自由解散「月、冬の星座」
3月24日(土) 19時集合・自由解散「月、春の星座」
天文台公開 2月11日(日祝) 13:15～14:00 (時間内に越してください)「太陽観測」
悪天候時は中止
3月10日(土) 20時集合・自由解散「春の天体」

たけのこ天文台 公開案内

場所: 倉敷市真備町箭田47-1 (真備図書館屋上)
電話: 086-698-7527
公開日時: 毎週土曜日 19～22時(4月まで) 20～22時(5～8月) 入館は21時まで
申し込み不要、無料。悪天候時は中止。天文講座開催日は一般観望(予約なしの利用)は中止。

天文講座 いずれも19:15集合、参加無料。悪天候時は中止。
お申し込みは前日までに電話にて倉敷科学センター(086-454-0300)まで。
「デジカメで【月】の写真を撮ろう」1月27日(土)・2月24日(土)・3月24日(土) 定員: 各4組
「デジカメで【星】の写真を撮ろう」1月13日(土)・2月10日(土)・3月10日(土)・3月17日(土) 定員: 各4組
「双眼鏡で星を見よう」1月20日(土) 定員: 各6組

ご利用案内

- 開館時間 9:00～17:15
- 休館日 原則として、月曜、年末年始
- 交通
 - ◆JR倉敷駅からタクシー 25分
 - ◆JR倉敷駅からバス 25分
 - 下電バス『大高経由JR児島駅行』
福田中学校前下車・徒歩20分
 - ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
 - ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で15分
(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)
 - ◆駐車場 430台(無料)

宇宙劇場上映スケジュール

曜日/時刻	10:30	11:40	12:50	14:00	15:10	16:20
土・日・祝 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム
火～金	学習投映 (団体予約優先) 10:00, 11:10, 13:10				全天周映画	プラネタリウム

※上映時間により、同じ日でも番組の内容が異なります。▼全天周映画臨時休演: 1/30(火)、31(水) 10:30の上映のみ休演: 2/4(日)
▼プラネタリウム臨時休演: 1/30(火)、31(水)、3/6(火)、7(水)、8(木) 11:40の上映のみ休演: 2/4(日)

観覧料

区分	金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	410円	330円
	こども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	410円	330円
	こども (高校生以下)	210円	170円
全天周映画	おとな	410円	330円
	こども (高校生以下)	210円	170円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	620円	490円
	こども (高校生以下)	310円	250円

※幼児は無料(ただし大人の保護者同伴のこと)

いきいきパスポートのごあんない

※倉敷在住の小・中学生は、いきいきパスポートおよび生徒手帳の提示で、科学展示室、宇宙劇場が無料でご利用いただけます。(なくした人は、学校で再発行してもらってください)



科学館情報紙

倉敷科学センターNEWS

2018冬

Twitter: @kurakagaku

Web: 倉敷科学センター 検索

1月31日 皆既月食をみよう!



2014年10月8日の皆既月食(合成)

今回の皆既月食の経過

部分月食の開始	20:48
皆既月食の開始	21:51
食の最大	22:29
皆既月食の終了	23:08
部分月食の終了	0:11

1月31日に、満月全体が地球の影の中に入る「皆既月食」が観測できます。今回は皆既月食の状態が1時間以上続き、かつ月が高くのぼった時間帯に起こる理想的な観測条件といえます。

皆既月食中の月は完全に真っ暗にはならず、ほんのりと赤い色(赤銅色)に色づき、たいへん美しいながめとなります。これは、地球の影に入った月面を、地球の大気層の層を通り抜けた赤い光が照らすためです。
月食は望遠鏡がなくても肉眼で十分楽しめます。記録に残すには、月の形や色が変化していく様子を時間とともにスケッチするのがおすすめです。ビデオやデジカメのズーム機能を活かして、撮影に挑戦するのもよいでしょう。

大西浩次 星景写真展

“Mono-Universe” モノ-ユニバース ～宇宙の造形～

日時: 2月3日(土)～4月22日(日)
会場: 特別展示室(入場無料)

私たちが見ている星月夜には多彩な「夜の色」がある。夕方や明け方の残照の中に浮き上がる地上は、コントラストが低く落ちているが、空の色を映し、星空と幻想的な世界を作り上げる。また、星月夜は、月明かりのライティングが、地上の光景に陰陽を作り、立体感のある地上から星空への宇宙を描き出す。私は、今まであまり注目されていなかったこれらの「淡い光」の中での、色と形の織り成す星景写真を撮影してきた。一方で、星月夜の多彩な色の中にも、夜独特の造形があることもいつも心に留めていた。

この度、この夜の造形をより強調するため、単色(モノクロ)の星景写真に挑戦してみることにした。一人森の中で夜を過ごし感じた星空と夜の光景、私たちの宇宙とも言える造形を一連の星景写真で表現しよう。



彼方の閃光 "Illuminations of the beyond..."

プラネタリウム

全天周映画

1～3月の上映案内

プラネタリウム 今夜の星空解説付き

見上げよう! 未来の星空 ～10万年後にタイムスリップ～
3月4日まで 土日祝 14:00～、16:20～ 火～金 16:20～

今から10万年後には、どんな星空が広がっているでしょうか。さあ、プラネタリウムでタイムスリップ! 未来の星空を見に行こう。

冥王星はなぜ惑星でなくなったのか
～見えてきた太陽系の果て～ 12月26日～2月25日 土日祝 11:40～

全天周映画 (大型ドーム映像)

恐竜大行進 勇気をつなぐものがたり 12月26日から
4/8までの上映時刻 土日祝/春休み 10:30～、15:10～ 火～金 15:10～

寒い冬が訪れると暖かな土地をめざし、大移動をはじめる恐竜たち。厳しい自然を生き抜く恐竜たちの壮大なドラマをごらんください。

スライズ いきもの大飛行図鑑 12月26日～4月8日
土日祝 12:50～

鳥や昆虫などの生物はどのようにして空を飛べるよう進化したのでしょうか。驚くべき進化のふしぎをご紹介します。

宇宙劇場 SPACE THEATER

ドーム直径21m、座席数200を誇る中国地区最大級の科学シアターです。
天文の専門家が今夜の星空を生解説するプラネタリウム、ドームいっぱいに大型映像を展開する全天周映画をお楽しみいただけます。

